


Marcel Marceau マルセルマルソー

Marcel Marceau Mar 22, 1923  
 Time: 8:00AM Zone: 0:00 DST: 0  
 Strasbourg, France  
 Longitude: 7E45 Latitude: 48N35 CurPer: Me/Ra/Ju  
 Lahiri Ayanamsa: 22:47 365.25 Day Year

As	11:34	Ta	
Su	07:54	Pi	
Mo	29:57	Ar	
Ma	20:07	Ar	
Me	22:05	Aq	
JuR	25:44	Li	
Ve	25:41	Cp	
SaR	25:12	Vi	
Ra	27:44	Le	
Ke	27:44	Aq	

Vimshottari Dashes	
Su	Mar-22-1923
Mo	Sep-29-1927
Ma	Sep-29-1937
Ra	Sep-28-1944
Ju	Sep-29-1962
Sa	Sep-29-1978
Me	Sep-29-1997
Ke	Sep-29-2014
Ve	Sep-29-2021

Su 7:54	Ma 20:07 Mo 29:57	As 11:34	
Mo 22:05 Ke 27:44			
Ve 25:41			Ra 27:44
		Ju 25:44	SaR 25:12

	As Me	JuR	Ke
			Ve SaR
Mo Ra		Ma	Su

アストロデータバンクに、パントマイムアーティストのマルセル・マルソーの出生データがアップされていたのでチャートを確認すると大変面白いチャートである。

何故かという、ウィキペディアによれば、彼は 1978 年にパリ市大金章叙勲し、1998 年には国民功労章を叙勲しているが、それぞれマハダシャー土星期とマハダシャー水星期の開始時期である。

彼の社会生活上の名誉や地位の向上したこの時期に強力なラージャヨーガを形成できるのは牡牛座ラagnaにおける、マハダシャー土星期と水星期のみである。

彼は「パントマイムの神様」「沈黙の詩人」という評価を受けており、彼の演技は以下のように描写されている。

『1947 年には、彼の代名詞ともいえるキャラクター「Bip」を創造。白く塗られた顔、よれよれのシルクハット、帽子に力なく飾られた花、ストライプのシャツなどは、パントマイムの一般的なイメージとして認知されるほど、大衆にアピールし、影響を与えた。言葉を発せず、体ひとつで表現されるそのパフォーマンスは、評論家をして「彼は小説家が一冊で表現する世界を 2 分で表現できてしまう」と言わせた。』(ウィキペディアより)

印象的なのは彼の 2、5 室支配の水星と 9、10 室支配のラージャヨーガカラカの土星は星座交換しており、トリシャダやドウシュタナの絡まない 5 - 9、5 - 10 のスーパーラージャヨーガを形成している。5 室は創造性のハウスであり、3 室から 3 室目であるため、演劇、舞台という象意も持っている。この 5 室と 10 室のハウスの強い絡みは才能による職業的成功と高い地位、創造的仕事を表している。乙女座と水瓶座で星座交換しているため、大変技巧的で、細部に詳細で、顔の表情とか手足の動かし方などで、実際の現実よりも現実っぽい世界を舞台上に表現してしまうのである。



Me/Ra/Ju

Su	07:54	Pi
Mo	29:57	Ar
Ma	20:07	Ar
Me	22:05	Aq
Ju	25:44	Li
Ve	25:41	Cp

水星はスピーチを表す2室の支配星で、水星自体もまたスピーチの表示体である。

その水星が10室で、沈黙や、精神性を表すケートゥと接合しており、彼の無言劇という性格をよく表している。このケートゥはスーパーラージャヨーガを形成する土星と水星に絡んで、それらの惑星の影響を強く受けており、ケートゥは敵対星位にいるとはいっても同質するヨーガカラカの影響で吉星化している。また5室は創造性や判断力、才能、表現力(3室から3室)も表すため、それらがケートゥに色づけられることになる。

彼が生み出したパントマイムの代名詞のような上記のいでたちも、いかにもケートゥ的である。

変わり者で、曲者(くせもの)で、何を考えているかよく分からない。

現実感が乏しく、世捨て人のようなイメージである。惑星やハウスの絡みが悪い場合、スパイとか、詐欺師なども表すようである。

1946年にサラ・ベルナール劇場の中のシャルル・デュランの「School of Dramatic Art」に入学。ここでマルセルはデュランとエチエンヌ・ドゥクルーを教師として演劇や身体を使ったパフォーマンスを学ぶ。

この1946年というのはラーフ/ラーフ期で、ラーフは4室に在住して、5室支配の水星からアспектされており、ラーフ・ケートゥに適用されるラージャヨーガを形成している。また9室支配のラージャヨーガカラカの土星も逆行して、一つ前の部屋と絡んでおり、ラージャヨーガを形成している。

ここで、4室と5室、そして、9室の絡みが見られるが、ラーフが在住する4室はプライベートな活動であり、私的なくつろぎの空間である。5室は学習のハウスであり、9室は教師のハウスである。

従って、4室在住のラーフ期は演技学校の建物内に自分のくつろげる場所を見出して、そこで演技を精力的にどんどん学び、身につけた時期だと思われる。このラーフ期に彼の代名詞ともいえるキャラクター「Bip」を創造したと書かれており(ウィキペディア)、それは上記の写真に見られるパントマイムのキャラクターであったようである。ラーフ期の効果として、野心的に新しいものを生み出した時期であると思われる。

1967年のジェーン・フォンダ主演の映画「バーバレラ」ではプロフェッサー・ピン役をこなし、1976年のメル・ブルックスの映画「サイレント・ムービー」では、映画の中で唯一セリフ(「Non!」)をしやべる役でカメオ出演している。また1989年のイタリア映画「パガニーニ」にも出演している。他に「Paint It White」(タイトルはローリング・ストーンズの楽曲「黒く塗り/Paint It, Black」のパロディ)というマルセル自身の体験をもとにした低予算映画に出演予定があったが、撮影前の他の出演予定の俳優が死

去したため完成には至らなかった。

作家としては、子供向けに「Marcel Marceau Alphabet Book」、「Marcel Marceau Counting Book」というアルファベットと数字の本を出版。1966年には詩とイラストが中心の本を、また Bip についての物語とイラストの本などを出版した。

1962年～1978年までのマハダシャー木星期の活動は彼の本来のパントマイム芸から逸脱しているように見受けられる。

木星はラグナから見て8、11室支配で6室に在住し、木星から見て3、6室支配で1室に在住している。3室はメディアであり、また出版のハウスでもあるが、この木星期にハリウッドで、映画に出演していたり、本を出版したりしている。月からみて9、12室支配で7室に在住しているためか、海外とか、ビジネスパートナーとか対人関係上の幸福が得られそうであるが、この時期は上記の経歴から、名声が呼び込んだ余計な仕事のようにも思える。出演予定があった映画が撮影前に他の出演者が死んで、完成に至らなかったというエピソードからして、あまり幸福な印象がないのである。

おそらく、木星期の彼はあまりよくなかったのである。ハリウッド映画などに出演しても決して幸福ではなかったと思われる。むしろ、あまり望まないのに出演せざるを得ないような束縛を受けた時期ではなかったかと思われる。あるいは収入の為に出演したとか、あまり幸福感が得られにくい時期であったことが想像される。


1966年	詩とイラストが中心の本を、また Bip についての物語とイラストの本などを出版した。	木星/土星
1967年	ジェーン・フォンダ主演の映画「バーバレラ」に出演	木星/土星
1976年	メル・ブルックスの映画「サイレント・ムービー」に出演	木星/水星
1989年	イタリア映画「パガニーニ」にも出演している。他に「Paint It White」(タイトルはローリング・ストーンズの楽曲「黒く塗り/Paint It, Black」のパロディ)というマルセル自身の体験をもとにした低予算映画に出演予定があったが、撮影前の他の出演予定の俳優が死去したため完成には至らなかった。	木星/太陽 or 木星/月

しかし、経歴を見ると、やはり映画出演した時期はアンタルダシャーが土星期や水星期の時期であり、彼が名声を得られる時期ではあったようだが、1989年の木星/月期は月は12室の支配星と12室に在住しており、何らかの損失があったことを示唆している。(映画が完成しない)

メディア、自己表現を表す3室支配の月が12室に在住し、12室の支配星と接合している。

1976年の「サイレント・ムービー」では映画の中で「Non!」という唯一のセリフを語る登場人物らしいのだが、この一言を語ることで、無言のパントマイム芸人としての彼をより印象づける効果を狙っているように思われる。映画がセリフのない映画であるのに、普段はセリフを語らない無言のパントマイム芸人の彼に逆にセリフを語らせるという逆説効果である。(彼はセリフを語ったのではあるが、あくまでもセリフを語らない役者であることが逆説的に強調されている)

1978年	パリ市大金章叙勲	土星/土星
1998年	国民功労章叙勲。名誉博士号 - オハイオ州立大学、リンフィールド・カレッジ(Linfield College)、プリンストン大学、ミシガン大学	水星/水星

<p>1999 年</p>	<p>ニューヨーク市は 1999 年に 3 月 18 日をマルセル・マルソーの日と制定</p> 	<p>水星/水星</p>
---------------	---	--------------

土星は 10 室の支配星であり、水星は 10 室に在住し、それぞれラージャヨーガを形成する為、キャリア上の躍進を表すが、叙勲とか、名誉とか、受賞というのは他人からの評価を指し、また飛びぬけて高い地位を表す。これらは 11 室の象意であるが、水星には 8、11 室の木星がアスペクトしている為、この木星の効果が大きいのではないかと思われる。木星は逆行して土星に対しても絡んでいると考えられ、やはり 11 室の象意を土星も水星も受けているのを確認できる。彼が木曜日にハリウッド映画に出演したのも有名になった故に訪れたオファー、荣誉という意味合いが強かったと思われる。



Ra 27.44

JuR 25.44

SaR 25.13

Mo Ra